

令和6年度 第2回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和6年7月8日開催）

（事前評価）

法人名称	株式会社マックビーヒル就労支援機構
事業所名称	まっくビーレジデンス中村区並木
事業所所在地	名古屋市中村区並木2丁目28番地
評価結果	<p>下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・原則である同性介助、同性介護の体制を整えること。・管理者・サビ管を早急に採用し、当事者及び関係者からの直接的な面談等による情報収集を丁寧に行うことで、障害特性を踏まえ、リスク及び必要な支援方法を共有した上で、受け入れができるように体制を整えること。・法人内でバイザー機能を担っている人が少ない。今後、事業を拡大する中で、法人で現場の職員に対しフォロー体制を整えること。・管理者・サビ管をはじめ人材確保に早急に努めること。・入居者を受け入れるにあたって、人材の確保と質の維持は必須であることから、常に必要な人員を確保すること。非常勤職員も含めた従業者それぞれの技術や経験に合わせた研修に努め、受け入れ可能な体制を整えること。また、職員の離職は支援の質の低下になることから、離職防止、職員定着及び育成のための取組を行うこと。・障害者の特性を理解した支援を展開できるよう、障害者支援の経験のある職員の確保や障害者支援に関する研修の活用など質の向上を図る努力に努めること。・不適切な対応を防止するために、未経験の初任者にも支援に必要な知識技術が習得されるよう、必要な研修（人権・利用者主体の生活支援・障害特性・虐待防止・権利擁護など）の時間を十分に確保し、OJTを充実させること。・自立支援連絡協議会においても日中サービス支援型グループホームの実績を報告するとともに、積極的に協議会の取組みに参加すること。・地域との連携について苦慮される場面があれば、区自立支援連絡協議会や区社会福祉協議会を始めとした関係機関との協議等を通じて、具体的な取組みの検討を進めること。・障害者基幹相談支援センター、相談支援事業所との連携を強め、自立支援協議会にも積極的に参加するなど対象区域での地域との関係づくりに努めること。

	<ul style="list-style-type: none">・自らの意思を決定することが難しい利用者のために、意思を尊重した入居やサービス提供の決定に必要な配慮を行うこと。・個々の入居者の希望や状況を積極的にモニタリングする体制を整えること。・外部の研修を積極的に活用すること。
--	---